

東松島

報 廣
ひがしまつしま

2006. 4
April
No.13



負けないぞ!!

3月4日に開催された、筋肉番付フェスティバル
での一コマ。

※関連記事はP11に掲載

特集

あなたのところは健康ですか...P2

トピックス

職員の意識改革から始まる...P7



あなたの **こころ** は健康ですか

～ みんなで取り組む「うつ病」予防 ～

仕事、家事、育児、人付き合いなど、めまぐるしく過ぎていく日常の中でたくさんのストレスを抱え、体だけではなくこころも疲れていませんか。現在は、誰もが複数のストレスを持っている社会です。

ストレスはさまざまな病気を引き起こします。中でも、そういった多くのストレスが原因で「うつ病」にかかる人が増えてきています。「うつ病」は、「こころの風邪」とも呼ばれるストレスが関係する代表的な病気です。

自分は大丈夫と以为っていても・・・ こころの健康、見直してみませんか。

「うつ病」をうたがうサイン

こころの症状

① 感情面

- 抑うつ
- イライラ
- 自分を責める
- 死ぬことを考える



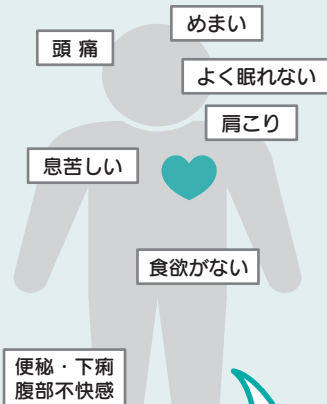
② 意欲面

- 気分の落ち込み
- 何に関しても興味がわかない

③ 思考面

- 考える力が落ちる
- 集中力・記憶力・判断力が低下する

からだの症状



からだの不調にも「うつ病」が隠れていることがあります!!

「うつ病」は、誰もがかかる可能性のある身近な病気です。かかると気分が落ち込んでしまい、そこから抜け出せなくなり、そこから抜け出せなくなり、ストレスなどの要因が重なり発症するといわれています。最近の調査では、一生のうちで約15人に1人が「うつ病」を経験すること。原因は大きく3つに分けられ、心因性といわれるところに原因があるもの(状況や性格の関与)

うつ病とは

や、身体因性といわれる身体に原因のあるもの(脳の機能低下、甲状腺機能低下など)、内因性といわれる身体にも原因を見いだせないものに分類されます。

「うつ病」にかかると、こころと体の両面から警告が出され、ゆううつな感じ、不眠、食欲不振や過食、イライラしたり自分を責める、眠れない、集中力・記憶力・判断力が落ちるなどの症状が現れ、最悪の場合、自分を追い詰めてしまい自殺という事態を招くこともあるのです。

かかりやすいタイプ

どういった方が「うつ病」にかかりやすいのでしょうか。

- ・ まじめな方
- ・ 几帳面な方
- ・ 仕事熱心な方
- ・ 正義感、責任感が強い方
- ・ 気配りのできる方
- ・ 計画的に行動をする方

以上のような方は、頼まれごとがあると、「No」といえず何でも引き受け、無理を重ねた後に仕事をごさせないと思われ「自分の責任だ」と思い込んでしまう傾向があります。

これらの方はメランコリー親和型性格と呼ばれ、「うつ

病」にかかりやすい性格とされています。

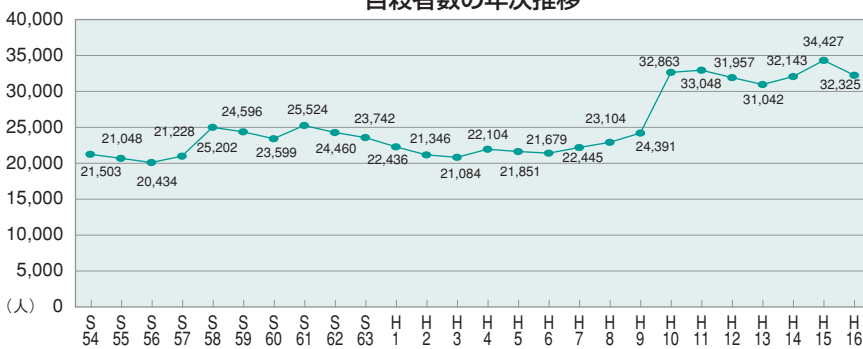
全国の自殺者数

現在日本では、自殺によって亡くなった方が平成10年以降年間3万人を越えています。これは、時間で計算すると20分に1人、人口1万人に2・53人の割合で亡くなっていることとなります。男女別

に見ると、圧倒的に男性が割合として多く、72%を占めています。

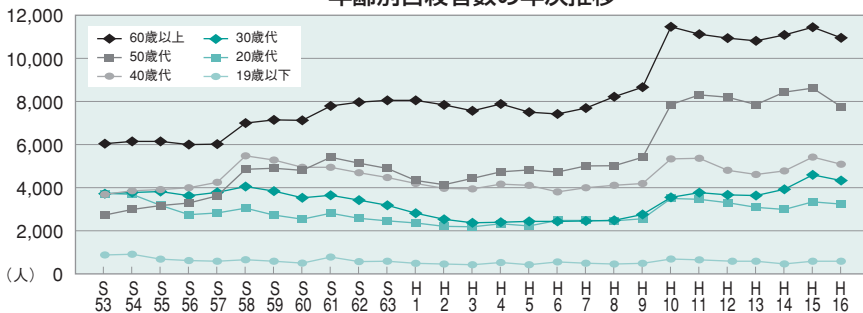
こうしたデータの中、9割以上の方が何らかの精神疾患にかかっていて、特に「うつ病」が関係しているといわれています。2004年に交通事故で亡くなった方が7,358人。自殺で亡くなった方は、交通事故で亡くなった方の約5倍の人数なのです。

自殺者数の年次推移



H17年6月発表 警察庁統計資料より

年齢別自殺者数の年次推移



あなた自身のこのころの健康度を評価し、
うつ状態になっていないか確認してみましょう。

心の健康度自己評価表

最近のあなたの様子について、「はい」「いいえ」のうちのはまる方に○をつけてください。

A	1	毎日の生活が充実していますか	はい	いいえ
	2	これまで楽しんでやれていたことが、今も楽しんでできていますか	はい	いいえ
	3	以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられますか	はい	いいえ
	4	自分は役に立つ人間だと考えることができますか	はい	いいえ
	5	わけもなく疲れたような感じがしますか	はい	いいえ
B	6	自殺など、死について何度も考えることがありますか	はい	いいえ
	7	気分がひどく落ち込んで、自殺について考えることがありますか	はい	いいえ
C	8	最近（ここ2週間）ひどく困ったことやつらいと思ったことがありますか（それはどのようなことでしょうか）	はい	いいえ

網掛けの回答が

A 項目（1～5）…………… 2つ以上

B 項目（6～7）…………… 1つ以上

C 項目（8）が、下記のような場合など、内容で判断

- 配偶者や家族の死亡 ● 親戚や近隣の人の自殺
- 医療機関からの退院 など

いずれかに該当した場合、

専門家へ相談してください。

早期発見の必要性

では、どのようにして「うつ病」を見分ければいいのか。体の異変などから、自分で気付くことができればいいのですが、自分では気付きにくいという難点があります。

そのため、周りで「うつ病」の兆候に気付いてあげることが重要になってきます。

「うつ病」は、本人から周囲に対して疑わしいサインが出されていることもあります。

表情が暗く元気がない、遅刻・早退・欠勤・仕事や家事のミスが増えた、体調不良の訴え、周囲との交流を避ける、好きなことに興味を示さないなどのサインが出ています。

「うつ病」は、有効な治療法が確立されています。早期に発見すれば適切な治療を受けることができ、ほとんどの人が改善します。

自分は関係ないと、「うつ病」に対して関心を持たないのではなく、自分や家族および周囲のこのころの健康に目を向けましょう。

そうかもしれないと感じたら

「もしかしたら、自分も『うつ病』かもしれない」。そのように感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。

病院に行くと、先生と話をしながら、このころと体の両方を調べます。治療の原因によって異なるため、その人の症状に合った治療法が行われます。

「うつ病」は、脳の病気なので治療には薬が有効です。薬は数日から数週間かかって少しずつ効き始めます。「うつ病」は、良くなったり悪くなったりしながら、徐々に改善していく病気です。休養も必要で、体を休めることがもつとも大切です。治療期間は病状によってそれぞれですが、医師との相談のもとに治療が行われます。

しかし、すぐに病院に行くのはちょっと気が引けるといふ方もいると思います。そういう方は、専門相談機関を利用するという方法もあります。宮城県精神保健福祉センターをはじめ、市役所福祉課でも相談を行っています。一人で悩まずに、ご相談ください。

相談機関を利用しましょう



福祉課 社会福祉係
保健師 梶原 智栄子

「うつ病」の予防や早期発見・早期治療により大切な命を守るための近道です。秘密は守られますし、相談することは恥ずかしいことではありませんので、気軽に相談してください。

電話相談でも結構です。

相談に来るのはとても勇気が必要だと思います。相談者は、自分の中でさまざまな葛藤があり、混乱している場合が少なくありません。病院に行けばよいのは分か



国見台病院 院長 岩館敏晴先生

「うつ病」は決して恥ずかしい

やまい病ではありません。とにかく

悩みを相談することが大切です。

「うつ病」を知る

2月24日(金)、うつ病対策事業の一環として、講師に国見台病院院長岩館敏晴先生を招き、こころの健康づくり講演会が行われました。「うつ病の理解とその対応」と題して行われた講演では、民生委員をはじめ住民の方も参加して、「うつ病」について理解を深めたようでした。

うつ病は予防できる

うつ病を未然に防ぐにはどうすればいいかということですが、予防は個人レベル、行政レベルなど多方面におよぶと思います。個人レベルで言えばいわゆるセルフケアです。行政や地域であれば講演会を開いて、相談に乗れる人、話しやすい人をどんどん作っていくことも大切になると思います。

職場では、小さな部署なら部署で、普段から何でも話せる言いやすい雰囲気を作場内で作れるかが大事になります。上司に相談できるかどうか、言えない雰囲気では駄目です。職場では、普段から親身に付き合い、コミュニケーションをとり、話しやすい雰囲気があるかが重要になります。ま

※セルフケア：自己療法

た、専門の医療機関とのパイプができてくるかも大事です。

地域みんなで支える

今の世の中はコミュニケーションが少なくなっています。

都会は特にそうで、隣は何をする人ぞと、若い人たちは少子化だから兄弟間の付き合いも少ない。携帯電話で話をする機会は多いのですが、目の動きや相手の表情を見て話をする機会は少ないのが現状です。一見コミュニケーションはとっているようですが、言葉だけでのものなので、ほんとうの意味で、人と人が触れ合うということが少なくなっています。そういった点を掘り返すことも大事なことだと思います。

講演会では男性が多かったと思いますが、このような機会をもっと広めることも効果的な予防策のひとつなのではないでしょうか。

親身になって話を聞く

身の回りにうつ病かなと思われる人がいる場合には、ただ、言葉の問題よりも、「この人はほんとに親身になって相談に乗ってくれているか」という言葉を越えた心の問題もあります。親身に考えてく



れていると思ってもらえればそれで救われることもあるのです。こちらがどれだけ相手のことを面倒に感じずにかかわっていきけるかが大事なわけです。相談された方は内容を重視してしまいがちですが、相談相手は内容よりも親身になって相談に乗ってくれているかという、心の問題が大事なのです。

うつ病は恥ずかしいことではなく誰もがなりえる病です。悩まず相談することが大切です。民生委員や行政区域長、役所の保健師など相談する方はたくさんいます。決して恥ずかしい病ではないので、とにかく悩みを相談することが大切です。

周囲の人の関わり方は

では、「うつ病」にかかった方々に対して、周りほどのように接すればいいのでしょうか。

基本的には、心配しすぎず、温かく見守り、十分休養できるように配慮することが大切です。具体的には、「とにかく話を聞くこと」が大切です。話を聞いていて、アドバイスをしたくなることもあると思いますが、そういったことはせずに、とにかく支持的な接し方を心掛けてください。

「病は気から」「気の持ちよう」といった類の言葉は、相手を苦しめることになりません。じっくりと話を聞いて、精神的な休息を与えるようにしましょう。

また、投薬治療中の方の場合



▲生きがいをもって働くことも大切です

眠、食事といった規則的な生活に加え

「うつ病」を未然に防ぐには、セルフケアが必要です。いつも計画通りに行くわけではなく、理解して、仕事だけの生活から抜け出すことが必要です。時に遊び、一見無駄に思えるようなことを行うなど、自分なりの息抜きが必要です。

うつ病にならないために

合、きちんと薬を飲んで見守ることも大切です。徐々に良くなる過程で自己判断での薬の服用を止めないよう、サポートしてください。そして、重大な決定は先延ばしにするよう見守ってください。「うつ病」にかかるとマイナス思考のため冷静な判断ができません。大きな決断は、結果として本人を苦しめることになり、決断の先延ばしを促しましょう。



▲笑顔のコミュニケーションが一番の「うつ病」予防

これからの市の取り組み

「うつ病」対策には、個人の予防と周囲の協力が不可欠です。市としても、行政の立場から、住民の方々がこころの健康について関心を持つてもらえるよう、そして、こころの悩みを抱える人が早期に相談受診できるような環境づくりに努めていきます。

そのため、今年度は、各年代がもつ悩みや特性に合わせた健康教育や地域づくりを行っています。

取材を終えて

「うつ病」は、有病率が人口の3〜5%と言われ、決してめずらしい病気ではありません。そうかもしれないと思っただけで、自分で抱え込むのではなく、第三者に相談するなどしましょう。

今回「うつ病」について取り上げてみて、この病気がいかに身近な病気であるかがよく分かりました。そして、自分では症状に気付きにくいという

ことは、病気の発見や治療には周囲の協力が不可欠である

ことも分かりました。ストレスの溜まりやすい現代において、「うつ病」はまさに現代病のひとつだといえます。この、こころの病が原因で命を絶つ人が多いという現実の中で、そういった悩んでいる方が自分の周りにいたとき、「自分にできることは何か」ということを考えさせられました。

早期発見と早期治療、そして、セルフケアの実行と周囲に目を配ること。これが自分と周囲の人々を「うつ病」から守る予防策になるのではないのでしょうか。

一人で悩まずご相談を

● 宮城県精神保健福祉センター ●

■ 面接相談(予約制) ■

・ 9時～16時(月～金)

☎0229-23-0021

■ こころの相談電話(月～金) ■

・ 9時30分～12時

・ 13時～16時

☎0229-23-0302

● いのちの電話(24時間対応) ●

■ せんだいいのち電話 ■

☎022-308-4343

生きているのがつらいと思ったとき、誰かに話を聞いてほしいとき、支えてほしいとき、24時間いつでもかけることができます。

● 市役所福祉課 社会福祉係 ●

内線 1174・1175

職員の意識改革から始まる

行財政改革推進大会開催

全職員による一丸となった取組みを求めて、行財政改革推進大会が3月14日(火)市コミュニケーションセンターで開催されました。

大会には市職員のほか、市議会議員、各執行機関の長および行政改革審議会委員も交えた276人が出席し、合併後の行財政改革の課題と方向性について相互理解を深めました。

職員の認識 新たに

前半は、①東松島市総合計画の策定について(企画調整課長)②東松島市の財政状況について(財政課長)③東松島市行政改革大綱の主旨説明(行政改革推進室長)④東松島市職員人材育成基本方針の主旨説明(総務課長)がそれぞれ担当課長から概要説明され、職員は市の行財政改革の今後の取り組み

内容について研修しました。

特に、地方分権の進展に伴い、市民の生活課題の解決のためには市職員一人ひとりが独自に施策を組み立てていかなければならないことや、合併後の財政状況がさまざまな要因から危機的状況になっていることを受け、職員は認識を新たにし、職務に臨む気持ちを引き締めていました。また、それには市役所と職員が



▲ 行財政改革の重要性を訴える
小野行政改革推進室長

後半は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の西尾真治氏が「自治体における新しい行財政改革の方向性・成功への提言」と題して基調講演を行い、国の動向を交えながら今後市町村がどのように改革していくべきか、そして東松島市の行財政改革を成功に導くためにはどうすればよいか、参加者は専門的な観点からアドバイスを受けました。その中でも講師は、「これからの行財政改革は単に市

官民協働のまちづくり

生まれ変わる必要があります、そのための行政改革大綱と人材育成基本方針に定められた内容について、資料に基づき一字一句をかみしめていました。(大綱と基本方針はホームページ上で公表していますが、広報5月号でも紹介いたします。)

役所の合理化と効率化を目指すだけでなく、公共サービスの新しい担い手として市民や民間企業などによる協働の仕組みづくりが必要」と強調。その先導役として職員が奮起すべきことを示しました。

市民と職員が 一緒に取り組む

東松島市では、今回の行財政改革推進大会を皮切りに積極的に大胆な行財政改革に取り組みたいと考えており、さらに具体的な目標値を



▲ 多くの市職員や市議会議員が参加。行財政改革への今後の取り組みを学びました

定めた集中改革プランも3月中に公表する予定です。集中改革プランの中には事務事業の見直しなどによりサービスの水準を下げざるを得ない改革事項も含まれており、市民皆さんのご協力をお願いするものです。行財政改革の推進においては、その都度、広報紙や地域懇談会などを通じて経過や成果をお知らせし、ご意見をいただきたいと考えていますので、よろしくご理解願います。

新市の将来 みんなで考えよう

「まちづくりフォーラム開催」

3月7日(火)、市コミュニティセンターを会場に、10年後の市の未来を市民と行政がともに考える「まちづくりフォーラム」が開催されました。

新市キャラクターの発表や先月号でお伝えした「みんなで考える新市の将来像コンテスト」受賞者の表彰式なども実施された同フォーラムの様子をお伝えします。



▲ 作文・絵の受賞者に賞状と記念品が贈られました

市の新しい顔

イート

同フォーラムには市民と市職員など約180人が参加。始めに公募で市のキャラクターに決まった「イート」が紹介され、考案者で最優秀作品賞受賞者の上原順子さん(鳥取県鳥取市在住/会社員)をはじめ、特別賞を受賞した方々に賞状や記念品などが手渡されました。受賞を受けて上原さんは「市民を愛し愛されるマスコットとして活躍してほしい」とイートを激励しました。キャラクターの応募総数は



▲ 鳥取県から駆け付けた上原さん

頼もしい一言

会場から拍手

続いて「みんなで考える新市の将来像コンテスト」の受賞者17人と3グループに、賞状や記念品が贈呈されました。このコンテストは10年後の市の将来を見据え、市内の小中学生を対象に作文や絵を募集したもの。贈呈後、受賞者一人ひとりが「楽しく幸せな市に」「緑豊かで高齢者が安心して暮らせる市に」など、一言ずつ期待を述べました。

中には「にぎやかな市になるように自分たちも頑張る」と頼もしい言葉も飛び出し、会場から大きな拍手が送られました。



▲ 作文・絵の受賞者一人ひとりが市の将来への期待を述べました

※受賞者は平成18年2月号に掲載

問題意識を

行政・市民が共有する

後半は同フォーラムのメインである「まちづくり講演会」が開催されました。講師を務めたのは高崎経済大学地域政策学部専任講師の桜井常矢氏。「参加・協働の地域づくり」と題して講演しました。

講師は「なぜ地域づくりなのか」「どのような地域を目指すか」といった問題意識を、行政も市民も相互に共有することの重要性を指摘。「お互いの新たな役割の発見につながる」と説きました。

参加者は、今後求められる行政と市民協働のまちづくりへのヒントを得ようと、真剣に耳を傾けていました。



▲ 講師を務めた桜井氏

笑顔溢れるまちづくり

生涯学習推進大会開催

東松島市生涯学習推進大会(市教育委員会主催)が3月3日(金)、市コミュニティセンターを会場に開催されました。生涯学習活動の関係者が一同に会し、「学びあい、支えあい、伝えあい」そして笑顔がテーマに、今後の活動の方向性を考えた同大会の様子をお知らせします。



▲ 功績に感謝しての表彰

功労者など 20人を表彰

生涯学習活動の一層の充実と振興を図ることを目的に、各旧町で開催してきた催しを新市誕生を機に統一。名称も新たに開催された同大会には、市内の社会教育団体関係者やサークル団体メンバー、市民など約300人が参加しました。

開会にあたり、浦山忠好委員長が「素晴らしい新市の形成に社会教育、生涯学習が大きな役割を果たした。この大会をきっかけにそうした活動



▲ 北村大沢楽隊が大会に華を添えました

分館四役功労者および感謝状贈呈者

1. 分館四役功労者(勤続6年以上/敬称略)

公民館名	氏名	分館名	職名	期間
矢本東	浅野 一	下小松	分館長・主事	7
	菅野えみ子	下町	分館体育主事	6
矢本西	斎藤 憲助	上町西	分館主事	6
	門馬 克典	河戸	分館長・会計	6
	新田 秀勝	上小松	分館主事・会計・体育主事	6
	千葉 孝夫	前柳	分館長・主事	6
赤井	鈴木 希夫	柳上	分館長	6
小野	松澤 新悦	根古	分館長	6
	櫻井 六夫	肘曲	分館長	6
	伊藤 清	上下堤	分館長	8
	高橋 勝栄	川下	分館長	8
野蒜	佐々木 大	往還	分館長	6
	渡辺富二男	東名	分館長	6
	大山 道保	大塚	分館長	10
	小野 孝一	里浜	分館長	6

2. 感謝状(篤志寄付者/敬称略)

公民館名	氏名	分館名	功績内容
矢本東	武山 昭次	谷地	カラオケ装置一式
	木村 政視	下町	カラオケセット
	佐藤 誠		卓球台(2)
大塩	阿部 弘治	大島	カラオケセット
	赤間 義造	小松台	電気関係の修理・器具の提供

地域で育てる 生涯学習活動

「この後、「大塩生粋」(よさこい踊り)の須田美佐子代表、「のびるソフトボール愛好会」の奥田正行代表、「えんずのわり保存会」の小野勝見会長がそれぞれ実践事例を発表。須田代表は、親子だけではなく地域の触れ合いも深まっ

「この後、「大塩生粋」(よさこい踊り)の須田美佐子代表、「のびるソフトボール愛好会」の奥田正行代表、「えんずのわり保存会」の小野勝見会長がそれぞれ実践事例を発表。須田代表は、親子だけではなく地域の触れ合いも深まっ

「この後、「大塩生粋」(よさこい踊り)の須田美佐子代表、「のびるソフトボール愛好会」の奥田正行代表、「えんずのわり保存会」の小野勝見会長がそれぞれ実践事例を発表。須田代表は、親子だけではなく地域の触れ合いも深まっ

「この後、「大塩生粋」(よさこい踊り)の須田美佐子代表、「のびるソフトボール愛好会」の奥田正行代表、「えんずのわり保存会」の小野勝見会長がそれぞれ実践事例を発表。須田代表は、親子だけではなく地域の触れ合いも深まっ

「縄文」キーワードに

シンポジウム

遺跡と観光の
可能性 探る



▶活発な意見交換が行われました(シンポジウム)

2月26日(日)、市コミュニティセンターを会場に「三内丸山遺跡と里浜貝塚〜縄文を観光しよう〜」と題したシンポジウム(市教育委員会、奥松島縄文村歴史資料館、里浜貝塚ファンクラブ共催)が開催されました。縄文の魅力を堪能しようという大勢の愛好家が詰めかけた、同シンポジウムの様子を紹介します。

縄文の魅力を探る

今回のシンポジウムは、縄文時代の魅力を知るとともに遺跡活用と観光資源としての可能性を探ることを目的に、前半の講演、後半のシンポジウムと、2部構成で開催されました。

1部では「縄文の魅力」を語

る」と題し、三内丸山遺跡について文化庁記念物課の岡田康博文化財調査官が、また里浜貝塚について奥松島縄文村歴史資料館の菅原弘樹副館長がそれぞれの遺跡を紹介。縄文文化の魅力や地域ボランティアとの関わり、当時の生活を知る体験学習の現状などを語りました。

遺跡は地域の誇り

2部では「縄文で元気になる!観光考古学のススメ」と題し、奈良文化財研究所の岡村通雄協力調整官が司会を務める中、岡田文化財調査官、市観光審議会の柿沼一郎会長、「文化遺産の世界」誌の佐藤涼子編集長、菅原副館長の4人がパネリストとして登場。「縄文を観光しよう!」をテーマに意見を交換しました。

この中で、菅原副館長は「現地に行ってみたいと思わせる環境、情報提供を作り出

すことが大切」と強調。岡村協力調整官は「遺跡は地域の誇り。みんなが共有して多くの人に伝えてほしい」とアドバースを送りました。

この日、会場には考古学ファンなど約150人が来場。古里の文化遺産が観光資源としてもまちづくりに役立つことを学びました。



▲両遺跡や体験活動を紹介したパネル展



▲発掘作業が続く里浜の発掘現場。目の前には松島湾が広がり、縄文人が暮らした時代の自然が、今も多く残されている

スポーツは楽しいね

筋肉番付フェスティバル開催

3月4日(土)、市民体育館を会場に第1回東松島市小学生スポーツ大会「筋肉番付フェスティバル」(市教育委員会、市スポーツ少年団共催)が開催されました。

このイベントは、旧矢本・鳴瀬両町で開催してきた子どもたちを対象とするスポーツ交流大会を、新市誕生を機に統一。市内全域から男女合わせて14団体、29チームが出場しました。

大会は5人1組のチーム戦で実施。各チームは9つのパネルをボールで射抜く「ストラックアウト」や「アームレスリング」、「綱引き」など5つの競技にチャレンジし、種目ごとの点数を合計した総合得点で順位を競い合いました。

参加者たちは、自身の力試しをしながら、仲間たちと交流を深めました。



◀ダメだ、強いね(アームレスリング)



▶良くねらって、えいっ (ストラックアウト)



▶入って〜!! (フリースロー)



▶ホップ・ステップ・ジャンプ (立ち三段跳び)



▲それ引け〜(綱引き)

総合順位表

【男子の部】

総合順位	チ ャ ム 名
1 位	レッドファイヤーズ(赤井南スターズ)
2 位	宮戸ブルーウェーブC
3 位	キャットハンズ(赤井南スターズ)

【女子の部】

総合順位	チ ャ ム 名
1 位	矢本ミニバス A
2 位	新東名 リス
3 位	矢本ミニバス B

最優秀選手賞

【男子の部】

(敬称略)

氏 名	チ ャ ム 名
大里 駿平	レッドファイヤーズ(赤井南スターズ)

【女子の部】

(敬称略)

氏 名	チ ャ ム 名
野村 まこ	矢本ミニバス A



▶ 卒業生一人ひとりが卒業証書を
受け取りました(鳴瀬二中)

▼ 門出のことばとともに感動のうたを披露
(浜市小)



感動の涙 溢れて

3月10日(金)、市内4つの中学校で卒業式が行われました。

この内、鳴瀬第二中学校では、多くの来賓が見守る中62人が卒業を迎えました。

式では始めに、佐々木克良校長が卒業生1人ひとりに卒業証書を授与。続いて校長は「人生にマニュアルは無い。自分のハートで感じて行動する自立した人間を目指してほしい」とはなむけの言葉を贈りました。

その後、在校生代表の尾形研登さん(亀岡南)が「くじけず、まっすぐ、堂々と自分の目指す道を進んでください」と送辞を述べ、卒業生を代表して佐々木芙美さん(新町)が、お世話になった恩師や部活動で共に汗を流した後輩たちに「常に前を向いて失敗を恐れず、夢に向かって歩いていきます」と誓いの言葉を述べました。

式の最後には、卒業生が感謝の気持ちを込めた美しい歌声を披露。会場は感動の涙に包まれていました。

このほか、16日(木)には矢本中央・大曲幼稚園で卒業式が、また、17日(金)、18日(土)の両日には市内の各小学校で卒業式が行われ、幼稚園、小・中学校合わせて960人が思い出の学舎を巣立ちました。

▶ 思い出をかみ締めて(矢本西小)



▶ 厳肅な雰囲気の中、式が進行(矢本一中)



世代を越えて地域を守る

2月21日(火)、矢本東地区の地域防災組織「矢本ひがし131(ぼうさい)ネットワークコミュニティ」(片倉勇規会長)主催による防災講演会が開催されました。

今回、講師を務めたのは東北工業大学建築学科教授で、県既存建築物耐震改修促進協議会座長を務める田中礼治氏。「世代継続する地震に強いまちづくり」と題して講演しました。

講師は、「地震に強い街をつくるためには若者と大人がコミュニケーションを図り、防災意識を次世代に引き継ぐことが大切」と指摘。また、「組織内に若者を取り込むような役割を用意することが大切」と強調しました。

講演会には矢本東地区の地域防災組織関係者など約100人が参加。若者参加型の組織づくりを参加者全員で考えました。

▼参加者も万が一の事態に備え、真剣に受講しました



▲心肺蘇生法を学ぶ参加者たち

傷病者の救命に期待

急な心肺停止状態に陥った患者の救命に効果を発揮するとされる自動体外式除細動器(AED)がこのたび、市内の中学校4校と市コミュニティセンター、市役所本庁舎、鳴瀬庁舎、市民体育館、奥松島体育館、鷹来の森運動公園の計10施設に1台ずつ配備されました。

これに合わせて2月21日(火)、矢本保健相談センターを会場にAEDの使用法などを学ぶ蘇生法講習会が開催されました。講習会に参加したのは、市職員や市議会議員、学校関係者など約40人。矢本消防署救急隊長の今野史喜男さんと隊員の遠藤将弘さんを講師に招き、機器の使用法をはじめ、人工呼吸や心臓マッサージなどを併用した心肺蘇生法を学びました。

今野隊長は参加者に対し「傷病者の呼吸、意識、動きなどの循環サインがあるかどうか大切。人工呼吸や心臓マッサージを行い、AEDを使う必要があるか調べてほしい」と指導していました。



2月19日、ハウズ88を会場に市民縄跳び大会が行われました。大会には市民約130人が参加。1人・2人跳び、長縄跳びの3種目で競いました。2人跳び親子の部では500回を超える記録も飛び出し、場内を沸かせていました。

みんなでジャンプ



市婦人防火クラブ会長などを務める高橋イチ子さん(亀岡西)がこのたび、財団法人日本消防協会会長表彰を受賞しました。防火思想の普及・啓発など長年にわたる地域防災への貢献が認められたものです。

長年の功績を称え

川の環境保全に一役



2月14日、市内の三定川を守る会(斎藤稔男会長)が、県が進める「みやぎスマイルリバープログラム」のスマイルサポーターに認定されました。スマイルリバーで認定を受けたのは、市内では同団体が初めて。活躍が期待されます。

※スマイルサポーター制度…県が管轄する県道や川、公園の清掃や緑化活動に意欲的な団体などを支援する制度。スマイルロードやスマイルリバー、ふれあいパークなどがある。

ゴミのイイ!! ガンキョーロモモ

環境衛生係から

心機一転、新しい出発で!

いよいよ新年度が始まりました。新しいスタートは新鮮な気持ちで迎えたいもの。すると、部屋の模様替えなどの気分転換に、移動や引越し以外にも、つついゴミの量を増やしてしまいがちになります。

そこで、自分の心と一緒に「環境やゴミ減量化」へも取り組んでみませんか。ゴミの少ない、本当の意味での新鮮なスタートになりますよ。

不法投棄防止にご協力を!

引越しや移動の多いこの時期は、心ない人たちによる不法投棄が増加する傾向にあります。東松島市や、東松島市環境衛生推進員会、不法投棄巡回監視員がより巡回・監視に力を入れていきますが、不法投棄行為・不法投棄物を発見した場合は、警察署または市役所生活環境課までご連絡

ください。

市民一人ひとりの意識で、不法投棄を撲滅させましょう。

■連絡先

石巻警察署矢本交番

☎82・3150

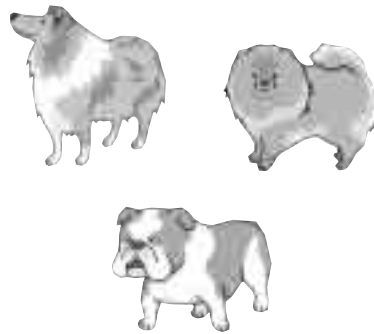
市役所生活環境課環境衛生係
内線2164・2165



犬の飼育マナー向上を!

最近「うちの犬はおとなしから」といって、注意を受けても、繋がらないで飼ったり、綱を持たないで散歩させる方が見受けられます。犬同士のケンカや人を咬む事故を起こしかねません。必ず繋いで飼いましょう。事故が起これば

飼主の責任になるだけでなく、万が一狂犬病が発生すると人命に関わる大事件に発展します。ルールを守って愛犬と楽しく暮らしましょう。



廃棄物対策係から

大型粗大と多量ゴミの 処理方法について

この季節、引越などで大型の粗大ゴミや多量のゴミが発生します。

ゴミ集積所のほとんどが道路沿いなどにあり、多量のゴミ



ミを出されると、交通の妨げや事故につながります。大型の粗大ゴミや多量のゴミを出す場合、直接各処分場へ搬入するようお願いいたします。

資源ゴミは持ち去らないで

資源ゴミをゴミ集積所から持ち去る行為は、市の条例で禁止されています。また、ゴミ集積所にも啓発用看板も設置されています。

持ち去る行為を見かけた方は、ご連絡ください。



持ち去りは
条例で禁止されています

ざつがみりサイクル

可燃袋に、「包装紙」や「紙の箱」などの「ざつがみ」が入っていませんか?

これらは新聞紙やダンボールと一緒に「紙ヒモ」で束ねて(ビニール部分などは取る)「資源ゴミ」の日に出すと、古紙類として売り払うため、お金になります。

ぜひ「ざつがみりサイクル」にご協力ください。

ゴミキョーロモモ

応援します

生ゴミのリサイクル

生ゴミ堆肥化容器購入費および電動式生ゴミ処理機購入費の補助金を交付しています。

★対象者

東松島市内在住で、市内販売店から購入した方。

★補助金額

◎生ゴミ堆肥化容器は、半額補助、1基につき3千円上限、1世帯あたり2基までです。

◎電動式生ゴミ処理機は、半額補助、2万5千円上限、1世帯あたり1台までです。

★手続方法

印鑑と購入した領収書(電動の場合は保証書)をお持ちになり、鳴瀬庁舎生活環境課(もしくは本庁舎市民課市民相談係)へおいでください。



▶生ゴミ
堆肥化容器



◀電動式
生ゴミ処理機

■問 生活環境課廃棄物対策係
内線2162・2163

生き活きライフステーション



このコーナーでは、生涯学習や生涯スポーツに関する情報などをメインに、お知らせしています。

鯉の吹き流しをします

子どもたちの健やかな成長を願って、今年も「鯉の吹き流し」を滝山公園で行います。どうぞご覧ください。

また、皆様のご家庭で役目を終えた鯉のぼりを、当市民会議にご寄付いただきたくお願いします。

■期間 4月15日(土)～5月8日(月)

■問 東松島市青少年健全育成市民会議(市生涯学習課内)

☎87-3119 内線2231

「えんずのわり」が国の重要無形民俗文化財指定に



1月20日(金)に、宮戸月浜の小正月行事「えんずのわり」が、文化庁より国の重要無形民俗文化財に指定されました。これに伴い3月9日(木)に、交付式が東京都千代田区如水会館で行われました。

「えんずのわり」に類似する鳥追い行事は東日本の各地で多く見られるものの、時代の移り変わりにより変遷を遂げるものが増えているとのこと。その中でも「えんずのわり」は、子どもたちや地域の人たちの手により、先輩から後輩へ受け継ぐ伝承組織や唱え言葉もしっかりと伝えられている貴重な財産として高く評価され、今回指定を受けたものです。

「世話やきセミナー」講師(市民編)募集

要望や注文に応じて市職員(行政編)が講師となり出前講座を実施しています。この世話やきセミナーで市民編・民間編として新たにボランティア講師やメニューの募集を行い、内容の充実を図り市民の皆さんに提供したいと考えていますので、ぜひ、あなたの得意なこと、できること、伝えたいことを「メニュー」として登録してください。関心のある方はお気軽にお問い合わせ、連絡をお願いします(個人でも団体でもOKです)。

■問 生涯学習課生涯学習係 内線2236

平成18年度 ホームステイ相互交流の募集

今年も夏休みおよび冬休みに北海道更別村や韓国ソウルの小中学校と相互交流を行います。

本年度は下記の日程で交流を予定していますので、交流に参加していただける小中学生を募集します。奮ってご応募ください。

	交流名	受入	訪韓 訪村	日程	募集対象
①	韓国ソウル文英女子 中学校相互交流事業		○	平成18年8月3日(木) ～平成18年8月7日(月) 平成19年1月4日(木) ～平成19年1月8日(月)	中学1～3年 (女子) 8人
②	韓国ソウル大林初等 学校相互交流事業	○		平成18年8月3日(木) ～平成18年8月7日(月)	4年生 8人 5年生 8人
③	北海道更別村「海と大地」 子ども交流事業	○		平成18年7月28日(金) ～平成18年7月31日(月)	小学5年生 15人

※②と③の交流については、平成19年度に訪韓・訪村となります。また、詳しい募集要項・参加申込については、学校を通じて配布します。

■問 市民活動推進課男女参画推進係 内線2255

世界こども図画コンテストで

つきの き も え こ 槻木萌子さん 入賞

世界の子どもたちの友好や文化向上を図ろうと毎年開催されている世界こども図画コンテスト(家の光協会主催)で、大曲小学校5年の槻木萌子さんが、国内優良賞を受賞しました。コンテストは、昨年7月～10月に小中学生を対象に募集し、世界62の国と地域から約5万1千点の応募があり、宮城県では6人が入選となりました。



大曲小学校5年
槻木萌子さん



▲タイトルは「ニジマスつかみ」。夏休みの体験を絵に描いたそうです。

募 集

臨時事務補助員募集

■募集資格 45歳以下でパソコン(文字入力程度)の操作ができる方

■勤務時間 週25時間以内

■賃金 時給770円

■締切 4月28日(金)

※履歴書持参の上、総務課へ

■問 総務課総務係
内線1214

臨時保健師募集

■職務内容 乳幼児健康診査における問診や個別指導、保健事業全般

※1日5～6時間程度

■応募資格 保健師

■賃金 時給1,430円

■定員 若干名

■締切 4月17日(月)

※履歴書(写真貼付)を健康推進課へ持参(後日面談有り)

■問 健康推進課健康推進係
内線3103

臨時介護保険要介護認定調査員募集

■資格 介護支援専門員、保健師、介護師、介護福祉士、社会福祉主事などの資格のある方

■賃金 時給1,130円

■定員 1人

■締切 4月10日(月)

※履歴書(写真貼付)を長寿支援課へ持参(後日面談有り)

■問 長寿支援課介護保険係
内線1195

臨時保健師など募集

■職務内容 介護予防プラン作成

■資格など 保健師、地域で勤務経験がある正看護師、介護支援専門員

■賃金 時給1,600円

■定員 1人

■締切 4月10日(月)

※履歴書(写真貼付)を長寿支援課へ持参(後日面談有り)

■問 市中央在宅介護支援センター 内線1193

税務職員採用試験

■国税専門官(大学卒業程度)

■受験資格

○昭和54年4月2日から昭和60年4月1日生まれの方

○昭和60年4月2日以降生まれの方で次に掲げる方

・大学を卒業した方および平成19年3月までに大学を卒業する見込みの方

■受験申込受付期間 4月3日(月)～14日(金)

■問 仙台国税局人事第二課
☎022・263・1111

国家公務員採用試験

〈Ⅰ種試験(大学卒業程度)〉

■受付期間 4月3日(月)～10日(月)

〈Ⅱ種試験(大学卒業程度)〉

■受付期間 4月14日(金)～25日(火)

〈Ⅲ種試験(高校卒業程度)〉

■受付期間 6月20日(火)～27日(火)

■問 人事院東北事務局第二課試験係 ☎022・221・2022

自衛官などの募集

〈自衛隊幹部候補生〉

■受験資格 平成19年4月1日現在、20歳以上28歳未満

■受付期間 平成18年4月1日～5月12日

■入隊(入校) 平成19年4月上旬

〈予備自衛官補〉

■受験資格 平成18年7月1日現在、18歳以上34歳未満

■受付期間 平成18年4月7日(金)まで(締切日必着)

■合格者の採用 合格者は、採用候補者名簿に記載され、順位上位者から採用。

〈2等陸・海・空士(男子)〉

■募集人員 陸約5,290人
海約1,020人
空約1,630人

■受験資格

市広報広聴モニター募集

広報広聴活動について、広く市民の皆さんから意見をいただき、その充実・発展を図るため広報広聴モニターを募集します。

■応募資格 市内在住の20歳以上の方

■任期 1年

■職務内容

- 地域住民の広報・広聴に対する意見や要望などを報告
- 日常の広報活動への協力
- 地域の話題・問題などの報告
- モニター会議への参加

■募集人数 10人

■問 総務課広報広聴係
内線1217

植樹ボランティア募集

市では松くい虫被害により荒廃した海浜公園内保安林の再生を図り緑を取り戻すため、クロマツなどの植樹を行います。そこで植樹のお手伝いをいただくボランティアを募集いたします。

■日時 5月13日(土)
10時～12時

■植樹場所 矢本海浜緑地公園内保安林

■作業内容 クロマツの植樹(約1haの広さの所に3,000本植樹予定)

■募集人数 250人

■集合場所 海浜緑地公園駐車場 9時45分集合

■参加料 無料

■持ち物・服装 長靴、雨具、防寒衣など作業できる服装

■問・申込 農林水産課農林水産振興係
内線2136・2138

防火管理講習会開催

■講習日時

- ・甲種防火管理新規講習 5月17日(水)・18日(木)の2日間
- 9時30分～16時30分
- ※2日間の受講が必要
- ・乙種防火管理講習 5月17日(水)
- 9時30分～16時30分

■講習場所 石巻ルネサンス館

■受講定員 甲種新規 130名
乙種 10名

■受付期間 4月10日(月)～28日(金)

■問 石巻地区広域行政事務組合 ☎95・7111

奥松島まつり実行委員・ボランティア募集

毎年恒例の奥松島まつりを5月14日(日)、奥松島公園において開催します。

実行委員として企画から運営までご協力いただける方や当日、スタッフとしてまつりを盛り上げていただけるボランティアを募集します。

■問 実行委員会事務局
木村 ☎88・3192

奥松島まつりフリーマーケット出店者募集

奥松島まつりでも恒例となつたフリーマーケットの出店者を募集します。

■開催日時 5月14日(日)
9時～15時

■場所 奥松島公園

■募集店舗数 50ブース(予定)

※原則1人1ブースとします

■受付 4月10日(月)より

■問・受付 商工観光課商工振興係 内線2123



▲奥松島まつりフリーマーケット

「水道週間・ブナ植樹事業」親子参加者募集

21世紀を担う子どもたちが落葉広葉樹のブナなどの植樹を通じて、北上川の水源の保全と、限りある資源である「水」への関心を深めていただくため実施します。

■日時 6月3日(土)

7時45分～16時30分

■場所 岩手県花巻市豊沢(豊沢ダム上流)

■内容 ブナなどの広葉樹幼木、ヤマメ・イワナの稚魚の放流

■募集人数 40人

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

■対象 東松島市、石巻市在住の小学4年生～6年生と保護者

■参加費 無料(昼食・飲み物はこちらで用意します)

■応募方法 往復はがきに次の必要事項を記入し、4月28日(金)必着で申し込みください。(金)必着で申し込みください。

※保護者氏名・児童名およびふりがな、児童学校名・学年、住所、電話番号、生年月日

■申込先 〒986・0861

石巻市蛇田字新上沼116番地
石巻地方広域水道企業団

経営企画課経営企画係「ブナ植樹事業」参加申込

■問 石巻地方広域水道企業団 経営企画課経営企画係 ☎95・2847

スポーツチャンバラ生徒募集

子どもたちの健全育成などを目的にスポーツチャンバラをやってみませんか。

■日時 毎週火・木曜日

18時～19時(4月から)

■場所 牛網学習等共用施設

■問 大友信義 ☎83・2810

お知らせ

各種証明書発行

窓口の時間延長

4月は窓口が混雑することから、窓口を延長し、左記のとおり実施しますのでご利用ください。

■市民課 4月4・11・18・25日

■鳴瀬総合支所 11・25日

※いずれも火曜日

17時15分～19時

■内容 住民票、印鑑証明、印鑑登録、戸籍(除籍)謄抄本、税証明など

■問 市民課 内線1121
鳴瀬総合支所 内線2111

「施設を見る集い」始めました

市では、「施設を見る集い」

を実施しています。市内の各施設を見学し、我が街「東松島市」をもっと身近に感じてもらうための事業です。

■対象 市民の方

■定員 10人～40人

■申し込み方法

①定員以内のグループで申し込みください。

②実施日や見学施設などは、打ち合わせの上決定します。

あらかじめご連絡ください。参加料は無料ですが、昼食をとる場合は徴収します。

■問 総務課広報広聴係 内線1217

春の農作業事故に要注意

宮城県では毎年10件前後の農作業死亡事故が発生しています。

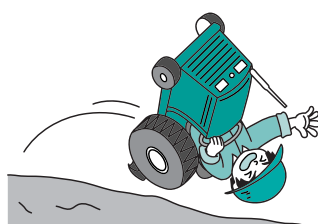
例年、3月から5月にかけての農繁期は、1年のうちで最も農作業死亡事故が発生する時期です。特に今年は低温

で雪が多く、農道の路肩が崩れやすかったり、山沿いでは除雪が進まず作業が送れ、焦りから事故を起こすケースも予想されます。

「慣れた仕事だから」と油断せず、機械を使う前に点検を行い、道路の崩れがないかなど確認しておきましょう。また、焦り・急ぎは事故のもと

です。十分な休憩を入れた余裕のある作業計画を立て、農作業事故を防止しましょう。

■問 農林水産課農政係 内線2139



高齢者福祉タクシー利用助成事業について

市では次の方々を対象にタクシー利用券を発行し、利用料金の一部を助成します。

■対象者 市内に住所を有する70歳以上の高齢者のみの世帯で車、バイクなどの自家用車を有しない方

助成内容

1人暮らし世帯…月2枚

2人暮らし世帯…月3枚

※券1枚⇨初乗り運賃相当額

※希望者は申請が必要です

■申請場所 長寿支援課、なお鳴瀬総合支所・野蒜出張所でも受け付けします。

※印鑑と身分を証明するもの(保険証など)を持参

■問 長寿支援課高齢者支援係 内線1192・1194

農集排水使用料が 改定されます

農業集落排水処理施設(下小松・北赤井地区)の使用料が改定されます。現在、同施設の使用料は世帯人数を基準に計算しておりますが、水の使用量(水道メーターの検針量)を基準とする計算方法になります。

■使用料単価

基本使用料

10㎡まで 1,365円

超過使用料(1㎡につき)

10㎡を超え20㎡まで 147円

20㎡を超え50㎡まで 168円

50㎡を超え200㎡まで 178.5円

200㎡を超えるもの 199.5円

※右記は消費税を含む単価です

■実施時期 平成18年6月請求分(平成18年4月使用分)より

■問 下水道課経営係

内線 1283-1285

固定資産税縦覧について

平成18年度分の固定資産税の納税者が自己の資産の価格について、ほかの資産と比較できるように、税務課備え付け縦覧帳簿にて市内全域の評価額などが縦覧できます。

〈土地価格等縦覧帳簿〉

■期間 4月3日(月)～5月31日(水)

■場所 税務課

■記載項目 所在・地番・地目・地積・価格

■縦覧できる人 東松島市内の土地に対する固定資産税の納税者(代理人含む)

〈家屋価格等縦覧帳簿〉

■記載項目 所在・家屋番号

・種類・構造・床面積・価格

■縦覧できる人 東松島市内の家屋に対する固定資産税の納税者(代理人含む)

●縦覧に際してのお願い

縦覧できるかどうかを確認するため、お手持ちの納税通知書、または運転免許証などご本人の確認ができるものをご用意ください。

なお、代理人として縦覧を希望される方は、必ず委任状をご持参ください。

■問 税務課固定資産税係

内線 1138・1139

建物を取り壊した方へ

平成17年中に建物(固定資産税が課税されている建物)を取り壊した方で固定資産税係に報告していない方は4月14日(金)までに左記へご連絡ください。

■報告内容

建物の所在地、家屋の用途、面積

■問 税務課固定資産税係

内線 1138・1139

心身障害者の方の 軽自動車税を減免します

心身に一定の障害を持つ方で、主に通院、通学などで軽自動車を利用する場合は、4月24日(月)まで申請すると軽自動車税が減免されます(障害者で年齢18歳未満の方、または精神障害者と生計を一緒にする方が所有する軽自動車を含む。ただし、障害者1人につき自家用車1台)。

■申請に必要なもの

①障害手帳 ②運転免許証

③納付書 ④印鑑

■問 税務課市民税係 内線 1134

矢本駅前交流プラザが 使いやすいになりました

矢本駅前の交流プラザ内は、ゆくと駐車場から駅前に通ずる連絡通路としても利用され、これまで会議などで使用している方々に大変ご不便をおかけしておりました。

市ではこの程、施設内にも仕切りを設置し、通路部分と部屋の部分を仕切り、利便性の向上を図りました。

今後ともより多くの市民の皆さんにご利用いただきますようご案内いたします。

■問 市民活動推進課まちづくり推進係 内線 2252

春のイベント盛りだくさん 東松島を堪能ください

心ときめく春4月、街のあちらこちらで桜の話題が囁かれはじめます。市内にある桜名所の中でも滝山の桜は千本桜と言われ、この山を市民に愛される宝にしたいとの思いで小野金次郎氏より寄贈された桜です。毎年、4月中旬には美しい桜で山が桃色に染まり、東松島市の大切な観光資源になっています。

この桜の手入れや清掃をしている道地地区の皆さんが中心となって行う「滝山桜まつり」が4月23日(日)に実施され、宮戸地区の潮干狩りに続いて東松島市の観光もいよいよ本格的に動き始めます。

市では市民の皆さんに素晴らしい観光資源を知っていただき、街の宝として市外へのPRのお手伝いをいただくことが大切だと思っています。

宮戸波津々浦の潮干狩り、滝山からの360度のパノラマと千本桜、5月の奥松島まつり、東松島国際ツーデーマーチ大会と観光イベントが続きますので、ぜひご来場ください。

また、各種観光イベントを盛り上げるボランティアも募集

しています。

●春の観光イベント●

- 潮干狩り 3月29日(水)～5月31日(水) ※禁漁日注意
- 滝山桜まつり 4月23日(日)
- 奥松島まつり 5月14日(日)
- 東松島国際ツーデーマーチ大会 5月27日(土)～28日(日)

■イベント・ボランティア参加についてのお問い合わせ先

商工観光課観光振興係 内線2124

▼奥松島周辺には潮干狩りスポットが点在しています



第48回いきいき健康講座

■テーマ

「アルコールと健康」

■日時 4月18日(火)

・講演 18時30分～19時30分

■講師 渡部茂先生

(真壁病院消化器科部長)

■場所

市コミュニティセンター

■入場 無料

■問 真壁病院

☎82・7111

労働保険の申告・納付はお早めに

労働保険(労災保険・雇用保険)の保険料は年度当初に概算で申告・納付し、翌年度当初に精算するとともに、新年度の概算保険料の納付を行うこととなっています。忘れずに手続きを行ってください。

■申告・納付手続期間

4月1日～5月22日※厳守

■問 県労働局労働保険徴収課

☎022・299・8842

みやぎ就職ガイダンス開催

大学などの新卒者を対象に、就職ガイダンスを開催します。

■日時 4月21日(金)

13時～17時

■場所 仙台サンプラザホール

■内容 企業と学生の面談、職業相談・各種情報提供

■問 県産業経済部労政・雇用対策課

☎022・211・2772

「ゆふと」の利用時間・休館日の変更について

東松島市健康増進センター「ゆふと」の利用時間と休館日が4月1日から次のとおり変更になります。

■利用時間 10時～21時30分

■休館日 毎週水曜日

※祝祭日の場合はその翌日

※臨時開館予定

・5月のゴールデンウィークの水曜日

・夏季繁忙期の水曜日

・年末年始

■問 健康増進センター

「ゆふと」☎84・3855

交通・地域安全運動実施

春の行楽シーズンには、留守家庭を狙った空き巣や小暴力事件、青少年の犯罪が増加する季節でもあります。この抑止を図ることを目的に「春の地域安全運動」を実施します。また、春の交通安全運動期間に伴い「春の交通安全市民総ぐるみ運動」を実施します。ご協力をお願いします。

●春の地域安全運動●

4月15日(土)～5月14日(日)

●春の交通安全

市民総ぐるみ運動●

4月6日(木)～4月15日(土)

■問 防災交通課交通防犯係

内線1164

相談

無料人権相談

毎日の暮らしの中で起こるさまざまな問題、暴力、いじめ、家庭問題などの相談を人

権擁護委員が受け、解決のお手伝いを行います。相談は無料で秘密は堅く守られます。

■日時 4月14日(金)

■場所 小野公民館

■問 鳴瀬総合支所

内線2102

交通事故相談制度

県民サービスセンターでは、交通事故相談員および弁護士が、県民の抱える交通事故に

4月から介護保険制度が変わります

平成18年度から平成20年度までの介護保険料が変わります

段階	対象者	保険料月額
第1段階	生活保護の受給者、老齢福祉年金の受給者で、世帯全員が住民税非課税の場合	1,700円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	1,700円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の人	2,550円
第4段階	本人が住民税非課税(世帯内に住民税課税者がいる場合)	3,400円
第5段階	本人が住民税課税で合計所得金額が200万円未満の人	4,250円
第6段階	本人が住民税課税で合計所得金額が200万円以上の人	5,100円

〈税制改正により保険料の所得段階が上がった場合〉

税制改正の影響で所得段階区分が上がる人は保険料負担の急激な増加を避けるため、保険料率を段階的に引き上げる緩和措置がとられます。

■問 税務課保険税係 内線1135・1136

新しく地域包括支援センターが設置されます

新子防給付、地域支援事業創設に伴い、介護予防推進の中核機関として、また高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点として、長寿支援課内に設置されます。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職員が連携し、包括的・継続的に支援します。

〈主な仕事内容〉

- ◎介護予防ケアマネジメント ◎権利擁護、虐待早期発見・防止
- ◎総合相談・支援 ◎地域のケアマネジャーなどの支援

※詳細は、同時配布の介護保険パンフレットをご覧ください。またパンフレットは3年間保存願います。

高齢者の方、お気軽にご相談ください

①介護保険を利用したいけど、分からない②最近、物忘れがひどくなってきて心配…③最近、近所のお年寄りの元気がない④暴力を振られている⑤成年後見人制度について知りたい

※ご家族、ご親戚、ご近所の方、また匿名でもお受けします。

■問 長寿支援課・地域包括支援センター 内線1179・1194 FAX82-1392

e-mail korei@city.higashimatsusima.miyagi.jp

あなたにも届くかもしれない…

「利用した覚えのない請求」

突然使った覚えのない有料アダルト番組の情報料や利用料について請求が来たらどうしますか。

「強制執行」「裁判所が許可、回収員が自宅へ」「勤務先を調査、給料の差し押さえ」「信用情報機関に登録」など不安をあおるような文面。弁護士や法律事務所名、法律名などが書かれていることもあります。「○日以内」といった支払期限も気になって、慌てて支払っては相手の思うつぼです。



主な請求内容は・・・

- ・有料番組サイト利用料金
- ・恋人紹介事業の事務手数料
- ・民法指定消費料金
- ・アダルトビデオなどの通信販売の会員負担金など

最近の主な手口

- ・地上デジタルテレビ放送への移行に便乗した架空請求
- ・公的な機関に似た名称、弁護士・法律事務所を語った手口
- ・裁判所の支払い督促や小額訴訟を装う、また悪用する手口

対策

1. 利用してなければ払わない。
2. これ以上個人的な情報は知らせない。
(自分から連絡しない、メールを返信しない)
3. 督促メールやハガキ、封書は保管。
4. 利用していないかはっきりしない場合、一人で判断しないで消費生活相談員に相談してみてください。
5. 届いた封筒に「特別送達」と記載され、裁判所の名前入りの場合は、すぐに相談してください。
6. 支払ってしまったたり、悪質な取立てが不安な場合は警察に相談してください。

■問 東松島市消費生活相談窓口 内線1129・2105

国保のしおり

退職者医療制度

年金証書を受け取ったとき必要な届出とは？

長年勤めていた会社などを退職し、年金生活を始めたなら退職者医療制度で医療を受けることになります。

保険証も一般の国保とは違うものが交付されますので、該当する人は、年金証書を受けとったら、必ず14日以内に届出をしてください。

対象となる人

次の1～3全てに該当する人とその扶養家族です。

- ①国保に加入している人
- ②老人保健制度の適用を受けていない人
- ③厚生年金などの老齢(退職)年金を受けている人で、加入期間が20年以上、または40歳以降に10年以上ある人

国民健康保険と退職者保険の違い

会社を定年退職後、国民健康保険に加入しその後厚生年金証書が送られてきた場合退職者保険に変わりますが、一般国民健康保険と退職保険との違いは、退職者保険の財源にはそれまで加入していた職場の健康保険などからの「拠出金」が入ってきます。対象者が届出をしないと拠出金が負担するはずの医療費まで国民健康保険が負担することになってしまいます。国民健康保険の適正な運営のためにも、対象となったら必ず市民課に届出をしましょう。

■問 保険課国民健康保険係 内線1152・1153

国民ねんきんだより

国民年金保険料を

まとめて納めると大変お得です

平成18年度国民年金保険料額(平成18年4月分からは、1カ月13,860円です。

保険料の納め忘れがないようにするためには、前納制度をご利用されることをお勧めします。これは、1年分や6カ月分などの保険料を前もってまとめて納める方法です。しかも、割引があり大変お得です。例えば4月中に現金(納付書)で1年分をまとめて前納する額は、毎月納めた場合より2,950円もお得です。

	1年	6カ月
現金支払 (毎月納付した場合)	166,320円 (13,860円×12月)	83,160円 (13,860円×6月)
現金支払 (前納した場合)	163,370円	82,480円
差額	2,950円もお得!	680円もお得!

今月送付される平成18年度分国民年金保険料納付案内書の中に前納納付書(1年分と半年分(上期・下期))がありますので、前納制度をご利用される場合は、その納付書でお近くの金融機関、郵便局などで納付してください。

■問 石巻社会保険事務所 ☎22-5115

市民のカレンダー 4月 ~April~

4月1日~5月1日

日 ~SUN~	月 ~MON~	火 ~TUE~	水 ~WED~	木 ~THU~	金 ~FRI~	土 ~SAT~																																																																				
<p>教育相談を実施しています</p> <p>専門の相談員が、小学生から高校生までの児童生徒や保護者、教職員などの悩み事相談や指導・助言を行います。電話での相談にも対応しますので、お気軽にご連絡ください。※来庁の場合、電話での予約が必要。</p> <p>■相談日 毎週火曜日 10:00~16:00 1カ月に4回</p> <p>■場所 市役所1階 101会議室 ■相談料 無料</p> <p>※4月1日から相談場所が変わりました。</p> <p>■相談専用電話 ☎87-4068(相談日のみ)</p> <p>■予約・問 市教育委員会教育総務課 内線2211</p>						<p>1 (A)(B)</p> <p>■おはなし会 ☎ 15:00</p>																																																																				
<p>北通入口 101 会議室 2F ← 社会福祉事務所 東玄関 相談室 ③ 南通入口 ← 庁舎西側へ 守衛室 保険課</p> <p>〈教育相談室案内図(市役所庁舎東側)〉</p>																																																																										
<p>2 (C)(D)</p>	<p>3</p> <p>■図書館休館日</p>	<p>4</p> <p>■市民課窓口延長 ~19:00</p> <p>■教育相談 ☎ 10:00~16:00</p>	<p>5 (A)</p> <p>■おはなし会 ☎ 11:00・15:00</p> <p>■入所式(大曲・大曲浜・赤井北・赤井南・大塩・野蒜・小野・矢本東・牛網保)</p> <p>■父母の会(矢本西保)</p>	<p>6 (B)</p> <p>■夜間開館 ☎ ~19:00</p> <p>■囲碁・将棋のつどい ☎ 10:00</p>	<p>7 (D)</p>	<p>8 (A)(B)</p> <p>■おはなし会 ☎ 15:00</p>																																																																				
<p>9 (C)(D)</p> <p>■入園式(鳴瀬幼)</p>	<p>10</p> <p>■東松島市立小中学校幼稚園始業式</p> <p>■入学式(矢本東・矢本西・大曲・大塩・小野・野蒜・宮戸小・鳴瀬一中・鳴瀬二中)</p> <p>■図書館休館日</p>	<p>11</p> <p>■市民課・鳴瀬総合支所窓口延長 ~19:00</p> <p>■教育相談 ☎ 10:00~16:00</p> <p>■入学式(赤井・赤井南・浜市小・矢本一中・矢本二中)</p> <p>■機能訓練 ☎ 9:30</p> <p>■入園式(野蒜幼)</p>	<p>12 (A)</p> <p>■入園式(中央・大曲幼・矢本・はなぶさ幼)</p> <p>■おはなし会 ☎ 15:00</p> <p>■始業式(鳴瀬・はなぶさ幼)</p>	<p>13 (B)</p> <p>■夜間開館 ☎ ~19:00</p> <p>■囲碁・将棋のつどい ☎ 10:00</p>	<p>14 (D)</p>	<p>15 (A)(B)</p> <p>■学習参観日、PTA総会(矢本一中・鳴瀬一中・鳴瀬二中)</p> <p>■おはなし会 ☎ 15:00</p> <p>■第一回後援会総会(鳴瀬幼稚園)</p>																																																																				
<p>16 (C)(D)</p>	<p>17</p> <p>■図書館休館日</p>	<p>18</p> <p>■市民課窓口延長 ~19:00</p> <p>■教育相談 ☎ 10:00~16:00</p> <p>■韓国語まるごと講座① 19:00(東二)</p> <p>■1年生を迎える会(宮戸小)</p> <p>■入園記念写真撮影(鳴瀬幼)</p>	<p>19 (A)</p> <p>■家庭訪問(~26日、矢本一中)</p> <p>■おはなし会 ☎ 11:00・15:00</p> <p>■犬・猫引取り日 9:50~10:00(鳴総) 10:15~10:30(矢保)</p>	<p>20 (B)</p> <p>■韓国語まるごと講座② 19:00(東二)</p> <p>■家庭訪問(~5/2、赤井南小)</p> <p>■夜間開館 ☎ ~19:00</p> <p>■囲碁・将棋のつどい ☎ 10:00</p> <p>■新入園児歓迎会(はなぶさ幼)</p>	<p>21 (D)</p> <p>■韓国語まるごと講座③ 19:00(東二)</p> <p>■学習参観日、PTA総会(矢本東・大曲・大塩・野蒜・宮戸小)</p> <p>■五十鈴神社参拝(鳴瀬幼)</p>	<p>22 (A)(B)</p> <p>■学習参観日、PTA総会(赤井・赤井南・小野・浜市小)</p> <p>■おはなし会 ☎ 15:00</p> <p>■保育参観と父母の会総会(大曲・大曲浜・赤井北・赤井南・大塩・野蒜・矢本東・小野・牛網保)</p>																																																																				
<p>23 (C)(D)</p> <p>■学習参観日、PTA総会(矢本西小)</p> <p>■滝山さくらまつり滝山公園</p>	<p>24</p> <p>■家庭訪問(~28日、矢本二中、中央・大曲幼)</p> <p>■図書館休館日</p> <p>■交通安全歩行訓練(鳴瀬幼)</p>	<p>25</p> <p>■市民課・鳴瀬総合支所窓口延長 ~19:00</p> <p>■教育相談 ☎ 10:00~16:00</p> <p>■韓国語まるごと講座④ 19:00(東二)</p> <p>■家庭訪問(~5/1、宮戸小)</p> <p>■機能訓練 ☎ 9:30</p>	<p>26 (A)</p> <p>■おはなし会 ☎ 15:00</p> <p>■4月生誕生会(はなぶさ幼)</p>	<p>27 (B)</p> <p>■韓国語まるごと講座⑤ 19:00(東二)</p> <p>■東松島市教育研究会総会</p> <p>■保育参観日、PTA総会(中央・大曲幼)</p> <p>■夜間開館 ☎ ~19:00</p> <p>■囲碁・将棋のつどい ☎ 10:00</p>	<p>28 (D)</p> <p>■学習参観日、PTA総会(矢本二中)</p> <p>■1年生を迎える会(大曲小)</p> <p>■誕生会(中央・大曲幼)</p> <p>■図書館休館日(整理日)</p> <p>■チューリップ見学(鳴瀬幼)</p>	<p>29 (B)</p> <p>■図書館休館日</p>																																																																				
<p>30 (C)(D)</p>	<p>5/1</p> <p>■家庭訪問(~28日、矢本二中、中央・大曲幼)</p> <p>■図書館休館日</p> <p>■交通安全歩行訓練(鳴瀬幼)</p>	<p>体育施設一般開放日</p> <p>(A)・・・市民体育館 (B)・・・パウンズ88 (C)・・・赤井地区体育館 (D)・・・テニスコート</p> <p>日時を変更する場合がありますのでお問い合わせは、各体育施設までお問い合わせください</p>	<p>お問い合わせはこちら</p> <table border="0"> <tr> <td rowspan="12">市役所ほか</td> <td>☎</td> <td>・・・市役所</td> <td>82-1111</td> <td rowspan="12">市体</td> <td>(東二)</td> <td>・・・東松島市コミュニティセンター</td> <td>82-6969</td> </tr> <tr> <td>鳴総</td> <td>・・・鳴瀬総合支所</td> <td>87-3111</td> <td>(曲二)</td> <td>・・・大曲地区コミュニティセンター</td> <td>82-5965</td> </tr> <tr> <td>矢保</td> <td>・・・矢本保健相談センター</td> <td>82-1123</td> <td>(市体)</td> <td>・・・市民体育館</td> <td>82-9030</td> </tr> <tr> <td>鳴保</td> <td>・・・鳴瀬保健相談センター</td> <td>82-1111</td> <td>(赤体)</td> <td>・・・赤井地区体育館</td> <td>82-6803</td> </tr> <tr> <td>老</td> <td>・・・老人福祉センター</td> <td>83-2851</td> <td>(矢運)</td> <td>・・・矢本運動公園</td> <td>82-6804</td> </tr> <tr> <td>矢子</td> <td>・・・矢本子育て支援センター</td> <td>84-2676</td> <td>(鷹来)</td> <td>・・・鷹来の森運動公園</td> <td>82-1101</td> </tr> <tr> <td>鳴子</td> <td>・・・鳴瀬子育て支援センター</td> <td>82-1111</td> <td>(奥運)</td> <td>・・・奥松島運動公園</td> <td>(パウンズ88含む) 88-4588</td> </tr> <tr> <td>図</td> <td>・・・東松島市図書館</td> <td>82-1120</td> <td>(健増)</td> <td>・・・健康増進センター</td> <td>84-3855</td> </tr> <tr> <td>縄文</td> <td>・・・奥松島縄文村歴史資料館</td> <td>88-3927</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>蔵</td> <td>・・・蔵しっくパーク</td> <td>84-1770</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				市役所ほか	☎	・・・市役所	82-1111	市体	(東二)	・・・東松島市コミュニティセンター	82-6969	鳴総	・・・鳴瀬総合支所	87-3111	(曲二)	・・・大曲地区コミュニティセンター	82-5965	矢保	・・・矢本保健相談センター	82-1123	(市体)	・・・市民体育館	82-9030	鳴保	・・・鳴瀬保健相談センター	82-1111	(赤体)	・・・赤井地区体育館	82-6803	老	・・・老人福祉センター	83-2851	(矢運)	・・・矢本運動公園	82-6804	矢子	・・・矢本子育て支援センター	84-2676	(鷹来)	・・・鷹来の森運動公園	82-1101	鳴子	・・・鳴瀬子育て支援センター	82-1111	(奥運)	・・・奥松島運動公園	(パウンズ88含む) 88-4588	図	・・・東松島市図書館	82-1120	(健増)	・・・健康増進センター	84-3855	縄文	・・・奥松島縄文村歴史資料館	88-3927				蔵	・・・蔵しっくパーク	84-1770									
市役所ほか	☎	・・・市役所	82-1111	市体	(東二)	・・・東松島市コミュニティセンター		82-6969																																																																		
	鳴総	・・・鳴瀬総合支所	87-3111		(曲二)	・・・大曲地区コミュニティセンター		82-5965																																																																		
	矢保	・・・矢本保健相談センター	82-1123		(市体)	・・・市民体育館		82-9030																																																																		
	鳴保	・・・鳴瀬保健相談センター	82-1111		(赤体)	・・・赤井地区体育館		82-6803																																																																		
	老	・・・老人福祉センター	83-2851		(矢運)	・・・矢本運動公園		82-6804																																																																		
	矢子	・・・矢本子育て支援センター	84-2676		(鷹来)	・・・鷹来の森運動公園		82-1101																																																																		
	鳴子	・・・鳴瀬子育て支援センター	82-1111		(奥運)	・・・奥松島運動公園		(パウンズ88含む) 88-4588																																																																		
	図	・・・東松島市図書館	82-1120		(健増)	・・・健康増進センター		84-3855																																																																		
	縄文	・・・奥松島縄文村歴史資料館	88-3927																																																																							
	蔵	・・・蔵しっくパーク	84-1770																																																																							

● 健康相談・予防接種

会場	行事	該当者	実施日時および受付時間
矢本子育て支援センター	7カ月児健康相談	平成17年9月生	4月24日(月) 9:00~9:20
	10カ月児健康相談	平成17年6月生	4月24日(月) 13:00~13:20
	赤ちゃん相談	妊産婦および生後3カ月程度までの赤ちゃん	4月11日(火) 9:30~11:30
矢本保健相談センター	子どもの健康相談	乳幼児および保護者の方	4月18日(火) 9:30~11:30
	ポリオ予防接種	平成17年1月~3月生 2回目	4月11日(火) 13:00~13:30
		平成17年4月~6月生 2回目	4月13日(木) 13:00~13:30
		平成17年7月~9月生 1回目	4月18日(火) 13:00~13:30
		平成17年10月~12月14日生 1回目	4月19日(水) 13:00~13:30
B C G 予防接種	平成17年12月15日~平成18年1月26日生	4月26日(水) 13:00~13:30	
鳴瀬保健相談センター	ポリオ予防接種	平成16年11月~平成17年6月6日生 2回目	4月14日(金) 13:00~13:30
		平成17年7月22日~12月14日生 1回目	4月21日(金) 13:00~13:30

※該当外で接種希望の方は、ご連絡ください。

※予防接種の該当者には事前に予診票を送付します。予診票がない方と、転入された方はご連絡ください。

◆乳幼児の健康診査の日程は、生涯学習カレンダーまたは個人通知をご覧ください。

■問 健康推進課保健予防係 内線3102・3109

● 胃がん検診のお知らせ

矢本地区の胃がん検診を4月10日(月)~4月28日(金)までの15日間で実施します。

検診の日程は下記のとおりとなります。対象地区などの詳細は、受診票の裏面に記載して受診を希望された方へ郵送する予定です。

まだ申し込みをしていない方で受診を希望される方は早めにお申し込みください。

実施月日	曜日	場所	受付時間
4月10日	月	矢本保健相談センター	7:00~9:00
4月11日	火	矢本保健相談センター、赤井公民館	
4月12日	水	矢本保健相談センター、赤井公民館	
4月13日	木	矢本保健相談センター、赤井公民館	
4月14日	金	大曲コミュニティセンター、赤井公民館	
4月17日	月	大曲コミュニティセンター	
4月18日	火	大曲コミュニティセンター	
4月19日	水	大曲コミュニティセンター	
4月20日	木	道地地区学習等供用施設	
4月21日	金	大塩地区学習等供用施設(表分館)	
4月24日	月	矢本保健相談センター	
4月25日	火	矢本保健相談センター	
4月26日	水	矢本保健相談センター	
4月27日	木	矢本保健相談センター	
4月28日	金	矢本保健相談センター	

■問 健康推進課保健予防係 内線3102・3109

子どもの心理相談会

お子さんの発達や子育てについて悩んでいることはありませんか？

専門の先生の相談会を開催していますので、お気軽にご相談ください。

■相談日 各月1~2回程度

※日程はお問い合わせください。

■内容

子どもの発達や子育てで悩んでいることなど

■相談対応者 心理カウンセラー 今野広子先生

※相談はあらかじめ電話でご予約ください。

■問 健康推進課健康推進係 内線3108



イート です よろしくね

イートプロフィール

名前：イート (Eat)
 年齢：不明、東松島市の誕生と同様の姿を現し始めました。
 性別：不明
 身長：5cmくらい～50cmくらい(人により大きさが変わって
 見えるのが、それとも大きさの違うイートが何匹(人)
 がいるのが、いずれも詳細は不明です)

体重：不明
 出身地：詳細は不明、北の人殺しい山奥から、人々の集いを求
 めてやって来たという噂も…。

住み家：詳細は不明、ただし、幸豊かな海や里、山の中、とし
 てにきれいな商店街やお祭会場などでの目撃情報
 …。「楽しいことがあった日の夜、夢の中に出てきた」
 と話す人もいます。

特徴：いつも楽しそうにニコニコ笑って、心のハート
 をくるくる回しています。人々がたくさん集ま
 る楽しいイベントが大好きなようで、必ず姿を
 あらわし、大はしゃぎします。

イートは言葉を発しません。話さないのが話
 せないのが…。ですが、その想いは人々の心の
 中に書いてきます。そしてその想いはいつも決まって「みんな一緒に楽しもうよ」です。
 ※まだまだ謎の多いキャラクター「イート」。市では今後とも調査を進めていきます。



公式カラープロフィール

RGB R139 G63 B50
 CMYK C40 M89 Y94 K2

RGB R170 G204 B109
 CMYK C25 M4 Y69 K0

RGB R103 G184 B224
 CMYK C47 M4 Y5 K0

RGB R238 G179 B62
 CMYK C2 M27 Y87 K0

キャラクター説明

愛称の「イート」は、東松島市の東(イースト)と心(ハート)が融合した名前です。動物とも人間ともい
 え、男性とも女性ともいえ、大人とも子どもともいえるキャラクターです。耳はハート型で、心が集う
 都市と市の花「桜」の花びらを表し、東松島市の自然豊かな将来像を表しています。

「東松島市キャラクター募集表彰」受賞者紹介 (敬称略)

最優秀作品賞 上原順子(鳥取県鳥取市)

優秀作品賞 東信慶(福岡県北九州市)／坪子玲実(栃木県鹿沼市)／渡部政人(兵庫県芦屋市)／井上ヒ
 サト(神奈川県横浜市)／今枝史朗(東京都世田谷区)／深川重一(大阪府和泉市)／井田則
 幸(福井県三国町)／石野健一(東京都新宿区)／伊藤昌輝(長野県波田町)

特別賞 櫻井萌絵(矢本東小学校)／三浦歩乃花(矢本西小学校)／熊谷竜治(野蒜小学校)／木村彩
 可(小野小学校)／山本華葉(宮戸小学校)

「イート」使用の注意事項

キャラクター「イート」を使用する場合は市の許可を受ける必要があります。キャラクターの使用、そのほか
 質問などがありましたら、担当課までお問い合わせください。 ■問 総務課広報広聴係 内線1205・1217

編集室から

創刊号から連載してきた「ま
 ちの宝」も、前号をもって一区切
 りをつけることになりました。
 ある時は山に登り、ある時は
 舟に乗り、合併により誕生した
 新市「東松島市」の素晴らしさを
 1人でも多くの皆さんに知って
 いただくために、いろいろな場
 所を訪れ、カメラのシャッター
 を押ししました。

取り上げたもののほかにも、
 「まちの宝」はあちらこちらに点
 在しています。また何時の日に
 か、今度は違った視点でそれを
 取り上げるコーナーを設けたい
 と思っています。
 菅野

東松島市となつてから、2度
 目の春。市内各小中学校の卒業
 式へ取材に行きました。

昨年は合併して間もないとい
 うこともあり、取材先で緊張し
 (今も緊張しますが…)、表情の
 ある写真を撮ろうと思って被写
 体に近づいても、後一歩が踏み込
 めずに中途半端に終わったこと
 が多くありました。

今年、「石になれ」と自分に
 言い聞かせ、昨年よりは半歩だ
 け近づけることができた自分の成
 長を感じながら、学校生活で
 もっと成長した卒業生にカメラ
 を向けた担当でした。
 尾形

